

第1話

修士課程の院生今原涼一(仮名)は、アカハラを我慢して研究室に留まることにした。
しかし……



第2話

博士課程の院生岩中良(仮名)は、横暴な教授に合わせて研究を続け、ようやく認められるようになったが、
しかし……



第3話

修士課程の院生、家川治(仮名)は、教授が強権的で研究室の雰囲気も悪かったので、他へ移りたいと思った。
そして……



特定非営利活動促進法に定めるところにより、このビデオの収益はNAAHの活動および発展のための資金として役立てられます。

企画・制作

NPO アカデミック・ハラスメントをなくすネットワーク (NAAH)

〒530-0044 大阪市北区東天満2丁目9-4 千代田ビル東館507号室
TEL: 06-6353-3364 FAX: 06-6854-2930 <http://www.naah.jp>

このビデオを、著作者の許諾無く個人的な範囲を超える使用目的でコピーすることや、営利目的での上映、レンタル、放送、ネットワーク送信をすることは、著作権法上禁止されています。

カラー 15分

制作年月日: 2009年11月

カバーデザイン: Lisa Takeda

アカハラで悩んだとき—あなたならどうする?—

アカハラで 悩んだとき

-あなたならどうする?-

教員の学生や大学院生に対するアカハラについては、現在では多くの大学で対策が整備され解決が図られるようになってきました。しかしながら、その対応は様々な壁にぶつかっています。その一つに被害からの回復があります。

ここでは、アカハラに悩んだ場合、被害者はどのような行動をとるのか、典型的な3つの場合をご紹介します。

アカハラに悩むあなた、対応にあたる関係者の方々、さあどうしますか?